

高校生医療者体験

毎年、高校生対象に医療者(医師・看護師・薬剤師)体験を夏休みと春休みに行っています。高校生が進路を決める時に、少しでも役立ててもらえればという思いで行っています。

今年も医療者体験の高校生が多く申し込んでおり、体験のスケジュールのひとつに、友の会の歴史や、病院と地域がどのようにかかわっているかのお話を友の会でしています。

体験に来た学生が、将来、医師・看護師・薬剤師となって、みどり病院で働いてくれると嬉しいです。



NPO法人生活サポート・助け足ネット



会員、ご家族のみなさん、いつもお世話になっています。NPO助け足ネットは今年で設立13年目を迎えました。助け足ネットは、岐阜健康友の会「通院送迎ボランティア助け足」から始まり、2006年に法改正で有償送迎を続けるためにNPO法人を設立しました。

現在の助け足ネット事業の紹介をさせていただきます。

◎有償福祉送迎事業「助け足」

北山事業所(みどり病院正面)と北部事業所(粟野)を拠点に、12名の福祉運転者が7台の福祉軽車両(車椅子乗降)を運行しています。事業認可は岐阜市・関市・各務原市で取得しています。

利用資格は、介護認定(要支援1以上)証、身体障がい者手帳・精神障がい者手帳・療育手帳所持されている方が利用できます。現在、利用会員登録は約600名で、通院と買い物送迎利用が大半を占めています。利用料はタクシー料金の半額以下のチケット制で運行しています。

◎まちづくり事業

主に友の会が取り組む「居場所」づくりや助け合い活動、まちづくり全般に事業費を出しています。

- ①北山お気軽サロン(毎週木曜日)
- ②藍川ほっとはうす(平日)
- ③オレンジカフェ(月1回)
- ④健康文化講座(月2回)

◎家事援助事業「買い物お助け隊」

藍川ほっとはうす内で新しく始まった事業です。有償ボランティアさんによる「買い物付き添い」活動で、藍川地域から大洞・芥見地域のスーパーへの買い物に付き添っています。利用は登録制になります。

(代表 河村 彰英)



森所長にたずねてガッテンin行楽バス

関支部

5/29(火)、関支部の行楽バスは「ジャンボエビフライ」目指して知多半島を走りました。常滑やきもの散歩道を散策し腹ペコになったところで、または食堂本店のエビフライ2尾付きの定食(煮物の鯛も大きかった!)をゆっくりと味わいました。

こがねだ診療所森先生の同行でお天気は上々、バスの中では「プライマリケア医森所長にたずねてガッテン!」も開催されました。



※プライマリケアとは国民のあらゆる健康上の問題、疾病に対し、総合的・継続的、そして全人的に対応する地域の保健医療福祉機能を指す(Wikipediaより)

突然のことだったので最初の質問はツアー添乗員から。その後病気に関する新しい情報や身近な健康法を交えての説明に行楽参加者は大きくガッテンしました。

特にコレステロール値は食べ物に気を付けてもあまり変わらないこと、値が高くてもそんなに気にしなくていいこと、栄養満点の卵をもっと食べていいんです、という新常識に驚いたりホッとしたり…の皆さんでした。

(佐野典子)

6/28 名古屋城本丸御殿へ

北山・東山支部

「ゆったり旅行」と銘打って、「名古屋城本丸御殿→東天紅で昼バイキング→麒麟ビール」を計画しました。瞬く間に45名の応募がありびっくり。

支部結成以来「春のバス旅行」を実施してきましたが、参加者が次第に減り、中断。4年ぶりの計画でした。みなさん、待っていたのですね。

御殿が完成したばかりで、タイミングも良かったこともあります。

当日は、怪しげな空模様でしたが雨にならず、超混雑と思いきや御殿もまあまあ。「上洛殿」へと進むほどに金ぴかの建物となりましたが、落ち着いた空間・時間を味わえました。

缶ビール、缶ジュースが、一人1本は試飲できたので、麒麟ビールの工場見学が一番良かった?

(市川武彦)

